

被爆戦後80年 国民平和大行進にむけ自治体要請をすすめよう

ファクス・メールニュース第7号 2025年5月20日 平和行進事務局

5月20日自治体訪問2日目 沖縄市と北中城村訪問

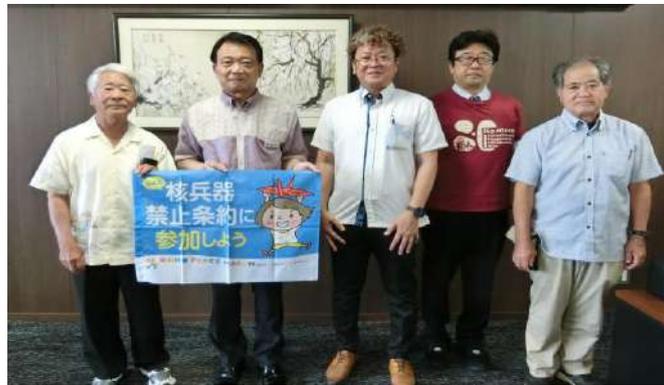
○沖縄市 有意義な懇談



沖縄市から、平和男女共同課主査 伊良波さん 主任 屋比久さん
原水協から、前宮市議、山川局長(沖縄民商)高崎(平和行進事務局)が参加
核禁条約批准署名や平和行進ペナント署名を要請。

沖縄市は8月1日から9月7日独自の「平和の日」まで平和月間が続く
戦争の記憶をどう伝えていくか。沖縄市の広島長崎への平和大使派遣も継続中。
沖縄市役所のロビーで高校生の原爆絵画展できないか⇒日程合えば可能である

○北中城村 比嘉村長参加しその場で署名いただきました



北中城村から比嘉村長、総務課比嘉さん。
原水協から、山川局長(沖縄民商)長濱さん(高校生平和ゼミサポーター)佐事局長、高崎(行進事務局)
村長さんには、その場で、核禁条約署名とペナントにご記帳いただきました。

高校生平和ゼミナールの活動を紹介。外務省交渉で政府のかたくなな姿勢は残念でした。
北中城村は県内に3番目に早く非核宣言。長崎へも平和大使、中学生4名を送っている。
6月23日は各自治会ごとに慰霊祭をやっている。中城村も早く「平和の日」を制定したいと考えている

***東村長、北中城村長に続いて、中城村長、西原町長、国頭村長も参加予定
いただいております。多忙な折、被爆戦後80年国民平和大行進へご対応あり
がとうございます。**

**平和行進実行委員会各団体からも積極的に同席参加を
3日前までに集中ください**